

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にお問合せください。

管理番号	641
研究課題名	腹部ステントグラフト内挿術後の急性腎障害における術前リスクファクターの同定と短長期予後の追跡
本研究の目的	腹部ステントグラフト内挿術は、腹部大動脈瘤に対する標準治療として確立された手術手技ですが、術後の腎機能障害が発生することがしばしばあります。 しかし、発生する方の周術期リスク因子や、発生後の短長期的な予後については見解が一致していない部分があり、議論の余地があります。 本研究では、当院で腹部ステントグラフト内挿術を受けた方を対象として、術後腎機能障害が起きた方の術前術後の経過から、発症の原因となり得るリスク因子の同定や短長期予後について明らかにすることを目的とします。 本研究の結果は、腹部ステントグラフト内挿術をより安全で適切な手技として施行するための参考となることが期待されます。
対象者	当院で腹部ステントグラフト内挿術を受けた方
研究代表者	赤羽根健太郎
当院の研究責任者	赤羽根健太郎
実施（予定）期間	2013 年 1 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで
研究方法	当院で腹部ステントグラフト内挿術を受けた方を対象に、電子カルテ上に記載された当時の臨床情報を収集し、そのデータを解析します。
研究に用いる 試料・情報の種類	電子カルテ上に記載されている診療録情報（術前術後の血液検査、手術に使用した造影剤量、術後の経過など）
外部への試料・ 情報の提供・公表	他の研究機関に臨床情報が送付されることはありません。

個人情報の取扱い	本研究の実施に際し、「個人情報の保護に関する法律」等の法律および関連ガイドラインに従って、研究対象者のプライバシーおよび個人情報の保護には十分配慮します。得られたデータについては、特定の個人が識別できないように加工して管理します。 オプトアウト方式により、研究開始以降本人からの申し出に応じて本研究への参加撤回は常時可能です。撤回があったものについては速やかにデータを削除し研究対象から除外させていただきます。
利益相反	開示すべき利益相反はありません。
お問合せ先	山形済生病院 心臓血管外科 〒990-8545 山形県山形市沖町 79-1 TEL : 023-682-1111 FAX : 023-682-0123 E-mail : ke-akabane@med.id.yamagata-u.ac.jp 担当者氏名 : 赤羽根健太郎